

ゆん・なんニュースレター

第38号 令和3年 1月10日

2021年・令和3年になりました。昨年は世界中がコロナのパンデミックで大変な年でした。今年は、子どもたちが希望を持って暮らせるような年であって欲しいと願います。

縁があつて「ゆんたく」にネコがやってきました。保護ネコのセンターから1匹貰うけた後、更に1匹やってきて、2匹の猫が「ゆんたくホーム」の一員ならぬ2員になりました。最初の猫1号は、すっかり「ゆんたく」に慣れてきましたが、2号は人馴れしていず、2日目からは1号猫あわちゃんとは別室で過ごしています。早く慣れて欲しいですね。「なんくる」では、一人暮らしを目前にしているAさんが、夜のシフト(?)で資金作りをしている様子です。寒い時期なので必要な家電が色々必要ですし、当人も体調を崩さないようにくれぐれも気をつけて欲しいものです。



マララ・ユスフザイさんの2020年卒業生に向けての励ましのメッセージです。「皆さんとおなじように、私も今年の卒業式がありません。(中略)皆さんの人生が、この危機で何を失ったかによって決まってしまうはいけません。そうではなくて、この危機にどう対応したかによって定義されるような生き方をしてください。皆さんは教育を手にいれました。そして社会に出る時が来たのです。これまでに受けた教育を世界の向上のために生かすときが来たのです」マララさん、力強いですね!

今月のニュース: アメリカで日本語を学ぶ高校生たちが、日本についての知識を年に一度のクイズ大会で試されています。この競技会には、全米29の高校から170人の参加者があつまりました。彼らは日本の言語、歴史、日常生活、そして大衆文化についての問題に挑みました。「National Japan Bowl」と呼ばれる大会で毎年春にワシントンで開催されてきました。今年の大会は、コロナウイルスのパンデミックの影響で初めてオンラインで開催されました。アメリカでは、日本のアニメやゲームがきっかけで日本語を学び始める人が少なくなく、全体で16万6000人に及ぶそうです。(日本の国際交流基金による)

ゆんたくホームのゆんたくさびら



(おしゃべりしましょう)

年末になって人数が増えてきました。人も増えましたが、猫も来て賑やかです。猫当番(猫の食事・トイレ替え)を一週間交代で子どもたちがしています。朝の6時前から出入口の窓から外(廊下)を覗いてはミャーミャーと鳴いています。フードは一日2回、朝と夜ですが、皿に入れてあげるとすぐに完食。体重ケアのキャットフードを食べています。最初の猫、あわちゃんは人が寄ってくると体を摺り寄せて甘えてきます。リビングの壁と出入口の戸が爪とぎされて無残なことになりましたが、愛くるしい態度で寄ってくるので、よしよしと撫でてしまいますね~

なんくるはなくなるないさ~



(なんとかなるよ~)

なんくるは静かな日が続いています。スタッフが交代で大掃除を行い、無事2021年を迎えることが出来ました。2020年、なんくるでもたくさんの出来事がありましたが、みんな元気に新年を迎えられてほっとしています。上にも書いてお通り、Aさんは一人暮らしを目指して一生懸命頑張っています。新型コロナウイルスの影響で思うように働けなかったり、友達と遊ぶ、などストレス発散する機会が減ってしまい辛抱の日々が続いていますが、みんなで乗り越えて良い1年をスタートさせたいです。





らいげつ あんない
来月のキッチンゆんたくのご案内
 2021年

2月18日(第3木曜日) かいさい開催

よてい
 予定メニュー ・ゆんたく〇〇〇?

寒いうちは温かいシチュー系が



いいかもね



1月のキッチンゆんたく

メニュー

- ・ゆんたくカレー
- ・サラダ (ポテトサラダあるいはキヤベツサラダ)

テイクアウトです!!

5:30~6:30の間に

もらいにきてね。

子ども 50円

大人 100円

Thanks

きんりん かいしゃ さま きんいっぼう きょうと にく のぞ しょくざい
 近隣の会社K様より金一封、フートバンク京都様よりお肉を除くシチューの食材

すべて しゃかいふくしきょうぎかい つう にしきょうく
 全てをいただきました。また、社会福祉協議会を通じて西京区の

やさしい
 もったいない野菜をいただきました。

皆さま、いつもありがとうございます。



Thanks ♪



かみしばい えほんしょうかい
 紙芝居・絵本紹介

『100かいだてのいえ』

いわいとしお ・作

こんかい しょうかいしゃ たてなが よ あそ
 今回の紹介者は『ゆんたくホーム』のAちゃんです。「縦長の絵本で、読んだというより、遊んだ絵本やった！」

「めっちゃ、好きやった」と保育園のころを思い出して薦めてくれました。思い出の絵本があるのは素敵ですね。

<あらすじ>

「ぼくは100かいだてのいえのてっぺんにすんでいます。あそびにきてください。」とトチ君が手紙をもらうところから始まります 100階建ての家?おもしろそう!トチ君と一緒に試してみることにしましょう。その家は見上げて上のはうはかすんでいてよく見えません。

「ごめんください」おそろおそろなかに入ると…ネズミさんのお家!子どもたちが食事をしたり、読書をしたり。お母さんは洗濯!そこをお邪魔しながら10階まで着くと、今度はリスさんに出会います。どうやら10階ごとに違う動物がすんでいるようです。カエルさん、テントウムシさん、へびさんにミツバチさん。次々に出会う動物たちは家族みんなで暮らしていて、その部屋は素敵!だって、それぞれにぴったりの形の部屋、家具で、みんな見たことがないくらいユニークで独創的なのです。トチ君は60階、70階、80階とどんどんてっぺんに近づきます。さて、てっぺんに住んでいたのは・・・?